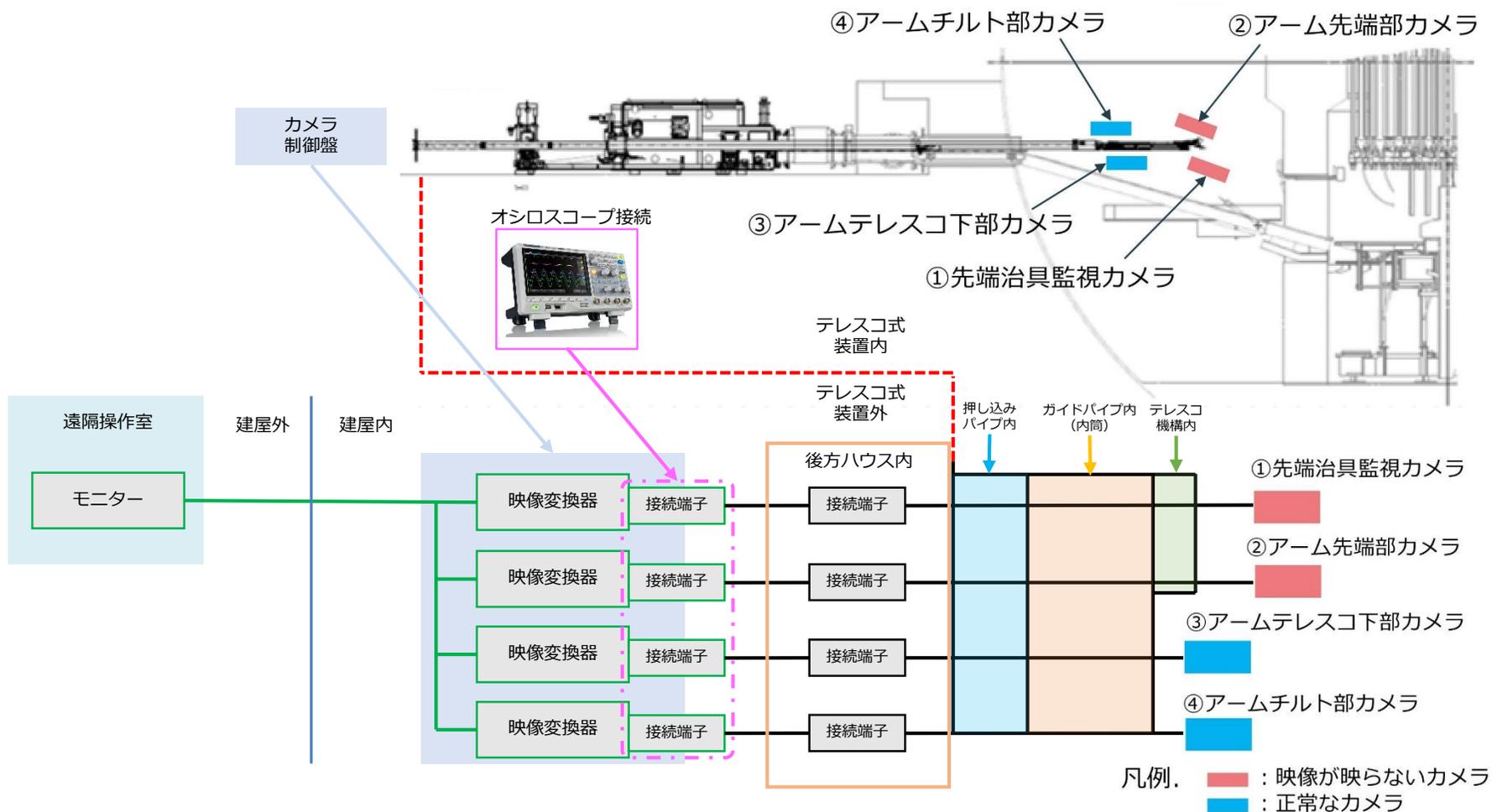


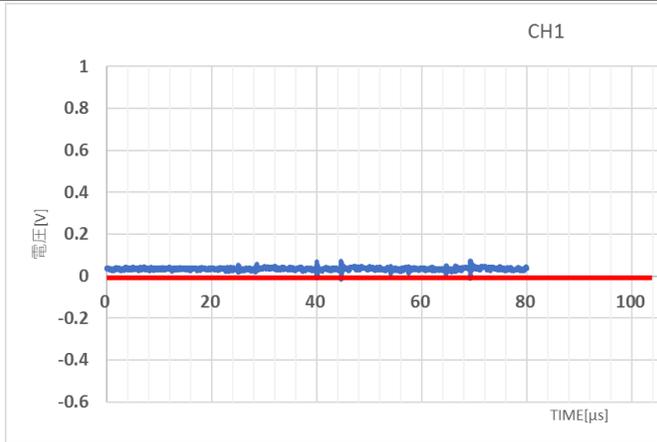
- 2号機燃料デブリの試験的取り出し作業について、装置先端のカメラ映像（①先端治具監視カメラ、②アーム先端部カメラ）が遠隔操作室内のモニターに適切に送られてこないことが確認されたため、9月20日～21日にかけて計器によるカメラ信号の強度確認をしました。
- 現在、本件について引き続き原因を調査中です。現時点における調査状況をお知らせします。



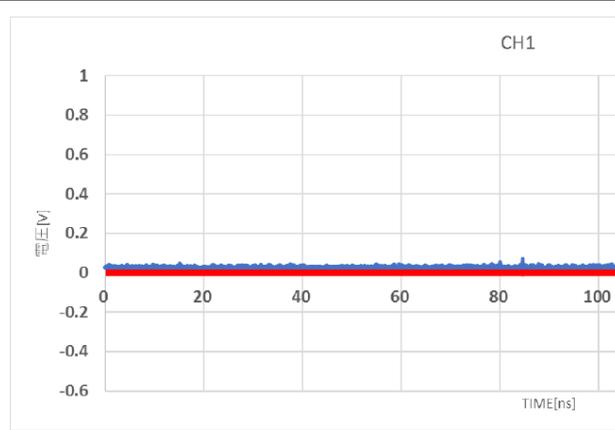
計器によるカメラ信号の強度確認の結果

- 装置先端カメラ（①先端治具監視カメラ、②アーム先端部カメラ）と、その他のカメラで信号強度の確認を実施したところ、装置先端カメラと他カメラでは信号挙動に違いがあることが確認されています。

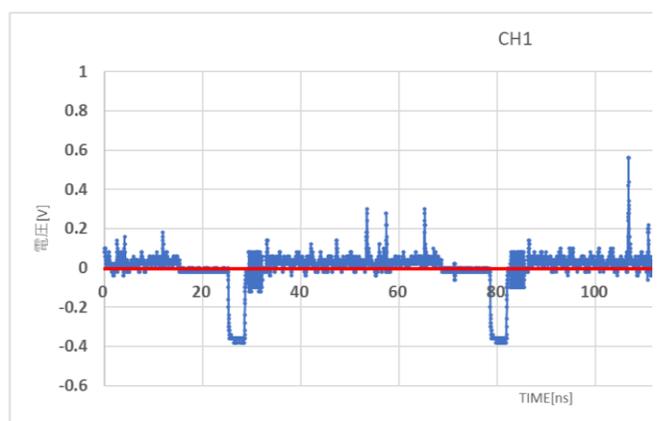
①先端治具監視カメラ



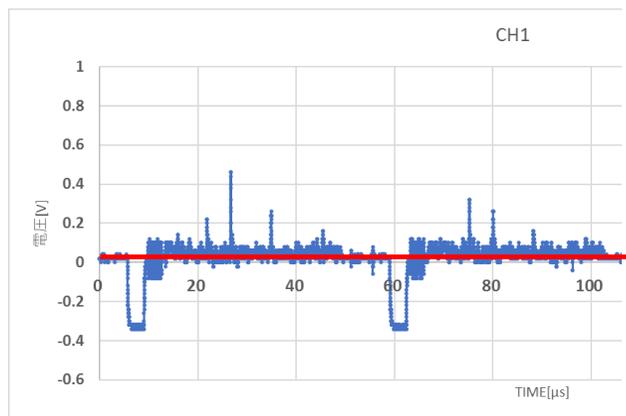
②アーム先端部カメラ



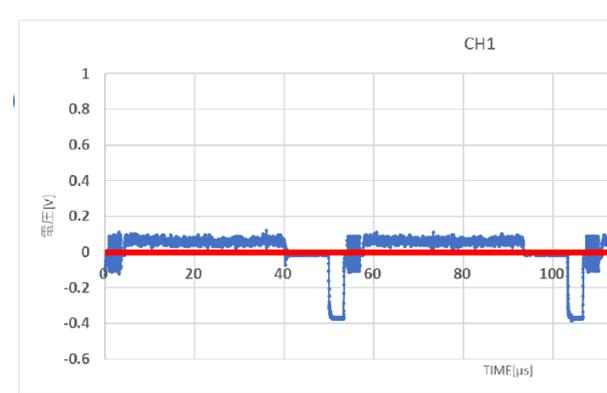
③アームテレスコ下部カメラ



④アームチルト部カメラ



参考：予備カメラ

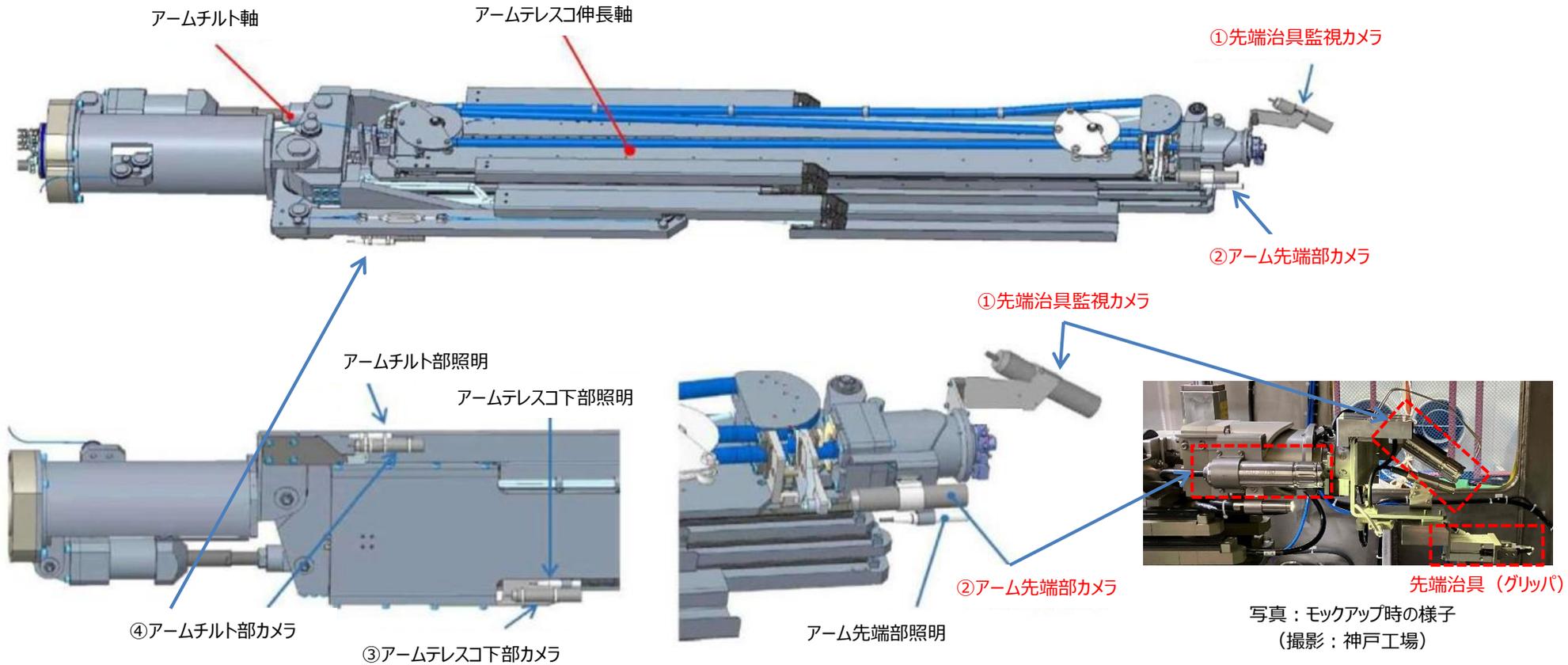


参考：これまでのテレスコ式装置の調査状況

- 電気・通信系統に対して、これまで下表の調査を実施しました。各調査において、現時点で、本事案との因果関係は確認できなかったことから、引き続き調査を継続してまいります。

対象	調査結果
ケーブル ・ 接続端子	■ 断線・短絡、絶縁不良 抵抗値計測の結果、カメラ①～④の抵抗値が同等(約110～約116[Ω])であり、予備カメラ実測値とケーブル理論値の合計(約117～約119[Ω])との差異が小さいこと、および電流計測の結果から、導体の断線、短絡および絶縁不良ではないことを確認。(浸水、結露による電気系統の不良はない)
	■ 接続端子の接続不良 接続端子の分解目視確認にて異常がなく、再組立前後で抵抗値に変化がないことからコネクタ接続不良ではないことを確認。
	■ 接続端子・ケーブルの接触不良 テレスコ部を可動させてケーブルを動かした結果、画像、抵抗値に変化が無いことから接続端子・ケーブルの接触不良ではないことを確認。
映像変換機	■ 映像変換機へ入力される信号レベル低 映像変換機単体のみの電源を有効にし、他カメラの信号回り込みによる影響を確認した結果、状況に変化ないため信号レベル低ではないことを確認。
	■ ハードウェア/ソフトウェアの故障 映像不良が生じたカメラと健全なカメラの映像変換機への接続を入れ替えても、健全なカメラの映像は出力されたことからハードウェア/ソフトウェアの故障でないことを確認。
その他	■ ノイズの干渉 他工事によるノイズが無い場合でも、各カメラの映像に変化がないため要因ではない。

参考：テレスコ式装置のカメラ配置状況



テレスコ式装置のカメラ設置状況